

日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区
まちづくりセンター

編集責任者
野々口 義信

日吉台学区
個人情報保護方針
取り扱い文書



学区ホームページ

運動会見直し案検討依頼

自治連がスポーツ振興会に

学区民大運動会のリニューアル化検討問題で、学区自治連合会は12月12日、学区スポーツ振興会（上嶋徳久会長）に対し、学区民運動会実施内容等の見直しについて検討するよう協力を依頼した。スポーツ振興会側は、各自治会体育委員から運動会開催に関する課題等について意見聴取したうえで検討を始めたい、としている。

学区民大運動会は来年第40回の記念大会を迎える。運動会は、学区の最大イベントのひとつとして長年学区民に親しまれてきた。ところが近年、学区民の高齢化と少子化で参加できない種目や、体力的に無理な競技が始め、競技者参加希望者が減少。大会前に自治会

役員やスポーツ振興会役員らが競技者集めに苦労しているという。特に運動会の花、各年代層別の参加枠があつて該当枠に選手がいらないなど選出が難航、運動会実行委が開かれるたびに見直し案の意見がたびたび出されるようになってい

た。このような背景から学区自治連合会では、来年40回の記念の年となるのを機会に、運動会開催のあり方を見直すことを決めた。10月開いた自治連合会役員会でこれをスポーツ振興会に依頼することに

次回に備え「まつり」検証

盛り上がり好評、改善意見も

日吉台まつり実行委員会（実行委員長、野々口義信・学区自治連合会長）は11月27日、今秋開催した「日吉台まつり」を検証する検討委員会を開き、次年度開催に向けての改善策などをまとめることにしている。

検討委は、今年開催した日吉台まつりについて、昨年に比べ、参加者が格段に増え、飲食、物販などの出店コーナーも充実、ステージイベントも工夫をこらした演出、出演者の熱演で盛り上がりを見せ評価は高かったと分析。成功裡に終わっていることを前提に次回開催に向け、さらなる上のステージを目指し改善点を中心にとめを行った。

実行委がまとめた検討意見によると①まつり開催時間を午後4時開会、午後8時閉会としたが4時間の開催時間はやや長く、終了時は気温も下がるので時間短縮や繰り上げをしてはどうか②交通安全の観点から終了時の退場者と資材搬出の車の東門への集中防止や、自転車・バイクの駐輪、取り扱いの明確化③ステージ前のブルーシートが冷たくて利用者に不評であった一方で、汚れたブルーシートの清掃が大変なので次回以降の取り扱い④トイレが体育館横の1か所であったが、校舎内のトイレの使用の可否検討⑤予想以上の集客があり模擬店で早々に売り切れが続出し、遅くの来場者にまで供食できなかった問題の対策⑥ゴミ持ち帰り参加者のご協力を頂

第2回 コミュニティカレッジ講座時間割表

開催日 2024年2月18日(日)
場所 日吉台市民センター
主催 まちづくりセンター
お問い合わせ 小林(090-2012-6885)

	第一会議室	第二会議室	大会議室
13:00	スマホで写真教室 小椋 雄太 センセイ (プロフォトグラファー)	折り紙 林 京子 センセイ (日本折り紙協会講師)	みんなでダンス 石岡 一葉 センセイ
14:00	撮影のコツを学んで、いつもの写真をランクアップ! スマホで写真が撮れる人 5人	活発な脳をつくる折り紙をやさしく教えます。 子供も大人も大歓迎 15人	リズム感がなくても大丈夫! ちびっ子から大人まで楽しく身体を動かそう! 子供も大人も大歓迎 20人
14:30	「小さな本」づくり 酒井 陽香 センセイ (こもれび書店)	性格診断テストで心理学入門 村澤 真保呂 センセイ (龍谷大学教授)	「あつまれ、ちびっ子」子育てネットワークを作ろう 砂川 ゆりこ センセイ (看護師)
15:30	手のひらサイズのじゃばら本を作ります。文章を書いたり、写真・シールなどを貼って飾りましょう。 小学校高学年以上 5人	あなたのココロの中にある父親、母親、大人、子供...を見つけて。 中学生以上 15人	親子で知り合いになってご縁を育てていこう。種彦さんと文彦さん特別相談紙芝居もあるよ。 0~4歳児のファミリー 10組程度

申込書 切り取って2月5日~9日の申込期間に日吉台支所設置の箱に入れてください

希望講座 希望の講座の下に○を複数講座希望の場合は優先順位の高いものから①、②等番号を記入	スマホで写真教室	折り紙	みんなでダンス	小さな本づくり	心理学入門	あつまれちびっ子
お名前						
住所						
電話番号						

学区まちづくりセンター（会長、濱崎博元学区自治連合会長）は、2月18日、日吉台市民センターで、「みんながセンセイ、みんながサイト」を合言葉に第2回「日吉台コミュニティカレッジ」を開催する。学区には、いろいろな知識、技術を持つ人が住む。この人たちがセンセイに話や体験を聞き、物をつくったり、体を動かしたりしてみんなで楽しい時間を共有する個性ある講座を開催するもの。昨年7月に次いで2回目の開講。学区民の参加を求めている。各講座とも無料。講座の詳細については、別図の講座時間割表で紹介している。講座の予約は、各戸配布の「コミュニティカレッジ」案内チラシの講座時間割表下部の申込書に①受けたい講座の講座名に○を入れる②名前③住所④電話番号などを記入し日吉台市民センターに設置している箱に投入する。各講座とも先着順。申し込みは2月5日から2月9日まで。

第2回 コミュニティカレッジ開催

みんながセンセイ みんながサイト

環境委員出動 ポイ捨てアカン

JR比叻山坂本駅頭でPR

き、翌朝の点検では一部を除いてゴミは見られなかったが、ゴミ袋提供方法などを含めた検討などの指摘があった。実行委では、寄せられた意見を基に改善策を検討、次回開催の運営に活用することとしている。

や美化清掃活動をしている。市自治連傘下の中北ブロックのうち下阪本学区、坂本学区、日吉台学区の3学区はJR比叻山坂本駅前で啓発活動を実施。日吉台学区からは自治会環境委員ら9人が参加



JR比叻山坂本駅前で行き交う通勤、通学生らにポイ捨て防止のキャンペーンを行なう環境委員ら

おわびと訂正 日吉台新聞12月号の「日吉台まつり」の記事で、開催日が「11月24日」とあるのは「11月4日」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

歩道のある道では必ず歩道を歩きましょう

夜の歩行時は明るい色の服・反射材を

足より太く大きなダイコン



日吉台市民センターで開催される日吉台コンサート

学区まちづくりカンパニー(濱崎博会長)が実行委を組織して実施する日吉台コンサート「コントラバスの調べ」が11月26日午後2時、日吉台市民センター大会議室で開かれた。日吉台コンサートはコロナ禍で中止となっていたが4年ぶりの開催となった。

出演は、大津市出身で県立石山高音楽科を経て東京芸大音楽部器楽科コントラバス専攻卒で、現在石山高音楽科非常勤講師の小林秀美さんとピアノ演奏は大阪音大音楽学部ピアノ科卒で岡山若い芽のコンサート入賞。なにわ芸術祭等に出演し、現在、クラシック、ゴスペルを中心に演奏活動をする野田常喜さんの二人。

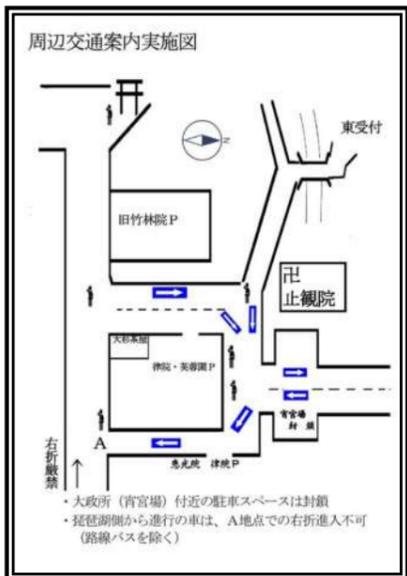
小林さんと野田さんが静まりかえる会場に入場、パツパツの「アリオソ」でコンサートがスタート。静かに力強くコントラバスの独特の低音が会場に響き渡る。ビゼー、バルデイの「四季」、サン・サーンスの「動物の謝肉祭」など、プログラムに沿って演奏が

会場に重厚なコントラバスの響き

4年ぶり、日吉台コンサートの

初詣に備え、日吉大社周辺で、令和6年1月1日、3日の午前8時から午後5時半の間、車両入口渋滞緩和のため、周辺道路で車両のみの一方通行の交通規制が行われる。交通規制の内容は図の通りで、混雑状況等に

初詣で交通規制 日吉大社周辺



このあとお年寄りたちは、拝殿に集合、同神社神官からお祓いをうけ、新年の健康と家内安全などを祈願し、今年の奉仕作業を締めくくった。



ふれあい農園で、ダイコンを収穫する日吉台小児童

日吉台小学校体育館西側のふれあい農園で12月14日、2年生児童22人がダイコンの収穫作業を行い、子どもたちの足をよりも太い立派なダイコンを抜き取り大喜びしていた。学区社会福祉協議会が実施するボランティアのひとつ平成11年2月にはじまった「ふれあい農園」事業。事業を行う「ふれあい農園」(森育寿代表)の人たちが、子どもたちといっしょに学校園に野菜の種や苗を植え付け管理、収穫などを行っている。ダイコンは、今年9月に種をまき、グループのメンバーらが水やりや肥料散布、間引きなど栽培管理し育てた。今年のダイコンは、昨年に引き続き大きく大きく育ち、立派な出来栄となった。この日は、師走とは思えぬ暖かい収穫日となり、子どもたちも元気がいっぱい。ふれあい農園代表の森さんからダイコンの食品としての性質や収穫のやり方を学んだあと畑の中へ。2、3人がかりで協力して大きく育ったダイコンを引っこ抜き、歓声をあげていた。

ふれあい農園収穫

日吉台小



日吉大社境内で、迎春準備の清掃奉仕をする老ク連会員たち

迎春準備の清掃奉仕

日吉大社で、老ク連会員ら

市街灯+私街灯

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください！
夜道も明るくて安心
泥棒に狙われにくい街づくり



門灯点灯やセンサーライト取り付けは多くの警察で防犯対策として推奨されています。
電気代はLED電球(40W電球相当)の場合、1日12時間点灯でも月60円程度です。

困ります!そのオシッコ!!
マナーを守りましょう!

犬のトイレは適切な場所で!
※ 犬の散歩の際は、フン尿の処理ができる用器(ビニール袋、水入りペットボトル)をしましょう。

大津市動物愛護センター